



# がんを併存している糖尿病患者の看護に関する研究

保健福祉学部 看護学科

助手 澤岡 美咲（さわおか みさき）

連絡先 県立広島大学 三原キャンパス 3407号室  
Tel 0848-60-1175 Fax 0848-60-1175  
E-mail m-sawaoka@pu-hiroshima.ac.jp

専門分野： 成人看護学

キーワード： 糖尿病看護 がん看護

## ● 主な取り組み・活動

糖尿病と診断される人は増加傾向であり、糖尿病はがんの発症リスクもあることから、糖尿病と診断された方ががんの治療を行う機会も増加してくると予測されます。がんの治療を行っていくなかで、がん薬物療法による副作用で血糖値が乱れたり、高血糖が持続することで感染しやすくなり、予定していたがん薬物療法を延期したり中止する可能性も考えられます。そのため、がん薬物療法と血糖管理を両立させていく必要があると考えています。

がん薬物療法と血糖コントロールを両立させるなかで、様々なストレスが生じると考えます。治療のストレスを抱えながらも、患者さんが疾患や治療の影響にうまく対処し、生活を整えられるよう支援することは看護師の責務です。従って、これらの治療が両立できるような支援について検討していきたいと考えています。

## ● 今後の目標・抱負

がんと診断され、がん薬物療法を行っている糖尿病患者さんが、血糖コントロールとがん薬物療法の2つの治療を両立させていく過程を明らかにし、効果的な支援を見出したいと考えています。

## ● これまでの連携事例・実績

臨床では、看護師として血液内科、糖尿病内科で勤務してきました。広島県糖尿病療養指導士の資格を生かしながら糖尿病教室を開催したり、病棟の看護師を対象とした糖尿病教育実践に対する困難感について研究を行ってきました。